



播州織と来訪者を結ぶ

播州織工房館 道の駅店

(左から) 松下美紀店長、岸村雪枝さん、篠原秀明駅長

松下店長は「播州織を初めて知る人にもぜひ足を運んでほしい。その人に合う逸品を一緒に選びたい」と話します。今後はワークショップも予定しており、播州織の魅力を伝える新たな発信拠点として期待が高まります。

見てもらえる機会が増え、出品してよかった」との声が届いています。

「西脇北バイパスの全線開通に合わせて、道の駅の目玉となる商品を」と考えていた駅長の篠原秀明さんは、播州織の品ぞろえを充実させ、売り場を広げたいという思いがありました。一方、閉館に伴い播州織の発信の場がなくな

クローズアップ

—今、「旬」の人や団体をご紹介—

播州織に出合える、道の駅の新スポット

3月に閉館した「播州織工房館」の販売コーナーの一部を道の駅北はりまエコミュージアム内に移設し、7月に「播州織工房館 道の駅店」が開店。播州織を身近に感じられる場所が復活しました。

* * *

ることを心配する声もあり、こうした思いが重なり移設が実現。長く親しまれてきた「播州織工房館」の名前もそのまま受け継がれています。

店舗を運営するのは店長の松下美紀さんと4人のスタッフ。約50事業者の商品が並ぶ店内で、「播州織のことなら何でも聞いてほしい」と笑顔で話します。播州織の魅力である柔らかな肌触りや先染めならではの色落ちのしにくさを伝えるため、愛用の私物を手に説明すること。陳列にも工夫を凝らし、「埋もれていた良い商品が手に取ってもらえるとうれしい」と語るスタッフの岸村雪枝さんからは、商品への愛情が伝わります。

お子さんの写真が広報紙に登場 !!

お子さんのとびっきりの笑顔、きょうだい仲良く遊ぶ姿などの、とっておきの1枚はありませんか。写真データを添付したメールをお送りください。

▶対象

市内在住のおおむね12歳までのお子さん

▶申込方法

メール本文に、次の①～⑥の入力をお願いします。

- ①お子さんの氏名（ふりがな）
- ②生年月日

③保護者の氏名（ふりがな）

④住所

⑤電話番号

⑥お子さんへのメッセージ（10字程度）

▶その他

写真データは500キロバイト以上推奨

▶申込み・問合せ

企画広報課（市役所内線3051）

二次元コードを読み取ると、専用フォームにつながります。



いきいき♪ にしわきっ子



ゆいと
笹原 結人ちゃん
5か月

元気いっぱい大きく育ってね！
誠さん・はるかさん（野村町）

「広報にしわき」は市民の皆さんとともに作っています。情報をお寄せください。

